

今昔 都留 まちかど

まちは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



昭和39年(1964)
©都留文科大学地域交流研究センター
・ミュージアム都留



平成29年(2017)

両時代の時間経過は、

約53年。

第87回「中央一丁目」

ミュージアム都留企画展

『郷土の画家展』

『江戸時代から近代に活躍した画家たち』

を開催します。

詳細は17ページをご覧ください。

この写真は、昭和39(1964)年に行われた八朔祭における『にわか』の様子を写した1枚です。
『にわか(狂言)』は、かつて屋台巡行や大名行列とともに市民を楽しませていた出し物の一つで、本来は素人が即興で演じる寸劇を示すものですが、八朔祭においては主に仮装をして練り歩くなどして行いました。古写真に写る人々は、田町の若連に所属していた青年たちで、各地区、団体毎に多種多様な仮装をして楽しんでいました。
こうした『にわか』は現在では行われておりませんが、当時参加していた方によると、市内にある染織所の黒い染料を参加者が持つていき、これを体に塗って仮装をするなど、地域ぐるみで行っていたようですが伺えます。
変わらないようでいて、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

まちを好きになるアプリ 広報つるを



マチイロ

スマホへ配信!

今すぐアプリを
ダウンロード!
(iOS、アンドロイド対応)



都留市役所開庁日のご案内

月曜日～金曜日

8:30～17:15(祝日は閉庁)

水曜日は市民課・税務課のみ

19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄